

富崎中学校区地域教育会議だより 平成20年3月4日

発行:富崎中学校区地域教育会議
議長:阿部雅朗

第22号

“美しい地域作り ありがとうございます”

今回は町の美化のために一役かってくださっている方々を紹介させていただきます。



大塚町内会フラワー通り

大塚町内会の有志、15名ほどの方が毎月第三日曜日の早朝より花壇の手入れをなさっています。伺ったのは1月20日(日)、寒い最中のせいか花の種類が少なかったのが残念でしたが、その中でも色とりどりのパンジーがきれいに咲いていたのが印象的でした。

花などの予算は市から多少出ているとのことですが、足りない分は有志の方の援助で支えられているそうです。いろいろご苦労もあるかと思いますが、これからもきれいな花々で地域の私たちを楽しませてください。

富崎中学校区地域教育会議は、川崎市教育委員会と川崎市地域教育会議推進協議会の委託事業です。「市民が自らの責任として教育を行うための自主的・民主的組織」であり、非営利、非宗教、非政党を旨とする団体として、平成10年度に発足しました。各学校の保護者・教職員・地域住民が参加し、地域の子育て、住民の生涯学習支援を目的とした活動をしています。



大人が変われば
子どもも変わる運動



◆豆知識◆

私たちの住んでいる高津区、宮前区は川崎市の中央に位置する丘陵地帯です。

ここからは数多くの遺跡が出土しかなり早い時期から人々の生活の舞台になっていました。明治維新を迎える明治22年に市制、町村制が施行されると、梶ヶ谷、野川、馬絹、有馬、土橋の各村と瀬戸内村の飛地が合併して現在の宮前区の前身の宮前村ができました。

変形三叉路のその後.....

(宮崎中学校前)

朝の登校時間と国道246の抜け道として利用する車の多さが重なりここでの安全対策が兼ねてより懸念されていました。

度々地域で検討を重ねた結果ようやく、信号設置の申請の運びとなりました。

編集後記

年3回発行の最後の誌面が出来上がりしました。仕事の合間での取材など大変でしたが、地域教育会議に入らせて頂き、改めて地域の良さを知ることが出来ました。ご協力下さった皆様に感謝いたします。(A・N)

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

企画・構成:宮崎中学校区地域教育会議

広報委員会 協力 西梶ヶ谷小学校 PTA

則岡彰子・加瀬加代子・及川俊男・藤田政子

渡嘉敷雅江・竹之内知子・松岡典子

ご意見・ご感想をお寄せください

★コラム★

"母親が幼児教育に、深い理解を!"

ある日の瀬戸内駅のことです。女の幼児が階段の上方にいて

母親は階段を降り終ってからわが子がいる上方を振りかえった。

○○ちゃん気を付けて降りるんだよと母親の声。「どうしてわが子から三、四段ぐらい下に位置して、もし転んで落ちるようなことがあつたら、幼児を安全に受け止めるように考えないのだろうか」と、大変気になつた。

私はたまりかねて母親に言った。「お子さんが危ないでしょう、近くに行って、いざというときに、備えたらどうですか」と。

「私の言うことを聞かないんだから」と、母親は言ひながら心配になったのか、その子供の近くに戻つた。それを見て私は安心した。

近くにいた人たちも同じような気持ちのようでした。幼児は、特に新しい経験への欲求が強いのです。

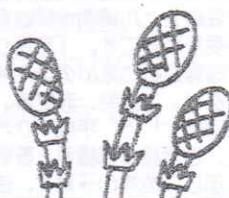
這樣ができるようになれば、立とうとするし、立てるようになると、転びながらも歩こうとするように絶えず新しい経験に挑戦するのが幼児や少年たちです。これが成長するための人間として基本的な要求なんですね。

要求を理解しながら、そのことにつきまとう「危険」の条件をどのように排除してゆくのか、それが母親としての知恵であり、子供に対する「深い愛情」の現れであろう。今の母親たちに欠けている「母親の知恵」を大きく引き出すために、学校教育、家庭教育、そして地域教育の三大柱の強い連携が、これからの大人口社会に大きく求められることを充分に確認せねばならないでしょう。

特に小学校入学前の幼児期に、精神的な骨格が形成されるということも大切なひとつの例です。こうした大事な時期に、幼児の面倒を見る中心の人が母親なんですね。

この重い役割を充分にはたすためには、母親が、幼児期についてもっと深く理解することが必要なんです。

(及川 利男)



講演会報告

生涯学習委員会主催

「子どもと共に歩む 地域・家庭・学校のあり方とは」

講師 川崎市教育委員会 渡辺寿久氏

2月9日（土）宮崎中学校特別活動室で地域・各小、中学校の先生・保護者約40名ほどの参加のもと、上記の演題で講演が行われました。

（講演会の内容より）

①子どもと共に歩む地域・家庭・学校のあり方

とはどのようなものなのでしょうか？

…それぞれの役割と責任をしっかりと持ちお互いに手をつなぎ協力していくこと。



← 講師の渡辺先生

それぞれの役割

★学校

教科等の基礎基本をはじめとした確かな学力をつけること。

★家庭

1. 子ども達の心身の健康を育むこと。
2. 生活体験を通じて、生活習慣や善惡の判断など規範意識の基礎を作ること。

★地域社会

1. 子どもが安心して活動できる安全な地域づくり。
2. 子ども達に多様な体験の場を提供。

②SELFの取り組み

～スポーツを中心に地域活動の実践から（高津中学校区地域教育会議）～

「SELF」とは…

S…スポーツ
E…エンジョイ
L…ライフ
F…フレンドリー

★高津総合型スポーツクラブ「SELF」★

基本コンセプトは、住民主体のコミュニティークラブづくり。

人づくり 町づくり 健康づくり 仲間づくり

をモットーに地域教育会議、体育指導委員会、PTA、町会、自治会が支え、運営している。会員数は大人から子どもまで800名を超えた。場所は高津中学校で行い、毎週月曜日から土曜日まで、17種目（卓球教室、少年野球教室、フラ&ウクレレ、少女バレー、キンボール、ドッヂビー、サッカー教室、ウォーキング教室、太極拳、スナックゴルフ他）を実施している。

HPアドレス：<http://park20.wakwak.com/~self/>

○上記の実施はとても素晴らしい今後の参考にさせていただこうと思いました。（K. K）

菊池校長先生

長い間ありがとうございました



このたび、宮崎小学校の菊池校長先生が3月末をもって定年退職をなさることになりました。そこで、38年間の教師生活をふりかえっていただきつつお話をうかがいました。

○ご出身はどちらですか？

岩手県東磐井（ひがしいわい）郡というかなりの田舎です。 <鹿島県>

○ご趣味は何ですか？

野球とゴルフです。

蜜月

○先生になられたきっかけは？ 大学の教育学部へ進みました。両親とも教師をしていてるので、自然と・・・。

○特に力を入れて取り組んでこられたことは何ですか？

算数教育です。公式にとらわれないこと。スピードはいらない、ゆっくり考えることが大切です。

○大事になさってるのは何ですか？

就職が決まった際、母から贈られた1本の黒い印鑑です。38年間使い続けて、少しも欠けることのないこの印鑑に感慨深いものを感じます。

○学校と地域との望ましい形とはどんなものだと思われますか？

連携プレーで子どもを育てていける学校と

地域であること。それがとても大切です。また、子どもたちには、自分が学び育った地域を誇りに思って欲しいですね。特別にあらたまつた行事のみならず、日常の何気ない場に参加する（友達と遊ぶ）ことでも、そこに喜びを見い出すことができるはずです。それが今すんでいる地域への愛着となります。そうやって、大人になった時、懐かしく思い出してほしいですね。



取材を終えて。

菊池校長先生、貴重なお時間をさしていただきありがとうございました。これからさらなるご活躍を期待しております。お話をうかがって、子どもたちの目が輝いている地域を目指して、私たちもこれからますますがんばっていかなければと思いました。

(K・K)